

令和2年7月22日

保護者各位

館林市中学校国語部会
顧問校長 竹内 昭典
部長 赤坂裕紀子

市内各中学校を会場とした「漢字能力検定(漢検)」の実施について

日ごろより教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、日本漢字能力検定協会による漢検ですが、新型コロナウイルス感染症対策への対応として、第1回検定の各中学校を会場とした準会場試験を見送らせていただきました。

10月予定の第2回検定について、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、市内中学校として、下記のような対応といたします。ご理解・ご協力をお願いします。

記

1 第2回漢字検定〔令和2年10月23日(金)(各中学校準会場受検)〕 学校を検定の準会場とすることについて、今回は行わない。

以下のことから、今年度は市内の中学校を準会場として設定することは、困難であると判断いたしました。

- 従来10名以上の希望があれば、自校を準会場として漢検を実施しておりましたが、
 - ・7月20日現在で東京を中心に関東地方の新型コロナウイルス感染者数が増加傾向にある。
 - ・県の警戒度が2以上になれば、市内中学校を会場とすることは、休校措置実施など、新型コロナウイルス感染防止の点から難しく、検定当日の警戒度を現段階では推測することは、不可能である。
 - ・受検できなかった場合の受検料返金はできない。規定により準会場での受検料は、一年間有効(今年度第3回～次年度10月まで)であるが、その場合、3年生は10月以降入学試験準備の時期となり、次の準会場受検が保証できない。

2 公開会場での受検〔公開会場実施予定日：令和2年10月18日(日)〕

(1) 今年度に限って公開会場受検希望者に対して団体受検を学校でとりまとめて申し込みをいたします。申し込み校内締め切り(7月29日(水))

- その場合は、以下のとおりとなります。
 - ・各校毎に団体として申し込みをいたします。
 - ・各校で10名以上の申し込みが必要です。
 - ・協会が会場を設定します。(後日連絡)
 - ・会場には個人で行くか、各家庭での送迎となります。

(2) 公開会場での個人受検(各校で10名以上の申し込みがなかった場合)

- 個人で申し込みをしていただきます。申し込みは8月17日(月)～9月4日(金)
 - ・7月31日までに学校で手続きを説明いたしますが、定員制先着順です。

裏面へ

※協会に問い合わせたところ、団体受検を優先に会場と座席を振り分けるため、7月17日現在では、個人受検の申込を確定できないとのことでした。

※新型コロナウイルスの感染状況で公開会場が使用できなかった場合は、返金されません。

3 C B T (Computer Based Testing) 受検をご紹介します。

(個人での申し込みになります)

※コンピューターを使って漢検(2～7級)を受検するシステムです。資格のレベルや認定については、紙での検定と変わりません。このシステムを導入しているお近くの検定会場で受検可能です。個人でいくか、保護者の送迎になります。

※ご自宅のインターネット端末(パソコンやスマートフォン)で申し込んでいただき、指定会場でPCを用いて受検します。

※会場によって都合のよい日程を選んで受検できます。

※実施日と会場によって異なります。

太田市の会場では 現状 8/7(金) 8/20(木) 10月以降は未定
他の会場であれば9月以降休日の会場設定があります。

※結果は検定後約10日を目安に郵送にて通知されます。結果次第で、次のチャレンジが可能です。

詳細は <https://cbt-s.com/examinee/examination/kanken-cbt.html> をご参照ください。

※受検料はクレジットカードか、コンビニエンスストア/Pay-easy となります。

※ご自宅に申し込み端末がない場合などご不明な点は、各校国語科職員にお問い合わせください。

※警戒度の関係で開催されなかった場合、別日での受検も可能になりますが、返金については、確約できないこともあるとのことでした。

4 備考

○コロナウイルス感染症拡大等による会場検定が実施不可となる場合は、各学校担当より関係の皆様あて連絡いたしますが、各自webでもご確認ください。

<https://www.kanken.or.jp/kanken/>